

# 琉球大学学術リポジトリ

## 1960年1月の安保条約改定時の朝鮮半島有事の際の 戦闘作戦行動に関する「密約」に係る調査関連文書 No.4

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): 朝鮮半島有事, ロジャース国務長官 キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43880">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43880</a>



秘

次官守  
近衛幸次

朱島長  
朱島  
朱島

沖縄米軍基地に関する意向書(案)

43.5.28  
朱島

1. 基地の現状

○ 基地が分散していることによる諸問題如何  
— 道路の管理, 治安対策 等々

○ 基地整理統合の必要性有りと, その可能性如何, また米側の意向如何

2. 基地の役割 — 1945年戦後の米戦略の枠内での —

○ 対露地域如何, 重要指向地域有りと

○ 米国のコミットメント遂行上の役割如何

○ 戦後戦略中の役割に於ける ~~沖縄~~ 島を ESSENTIAL な部分は何ぞ

海軍省 退却

退却

大部分は米艦レベル

沖縄米軍基地の整理に関する意向書(案)

1. 基地の現状

(1) 沖縄基地運営上における問題点, 及びその改善の方向に關する米側の見解如何。

(2) 現在沖縄全島に分散している基地を整理統合の可能性。

2. 米軍基地の役割

(1) 現在沖縄米軍基地の機能は (i) 訓練基地 (ii) 作戦基地 (iii) 補給中継基地 及び (iv) 通信基地の4つに大分分けられるが, それらの諸機能各々につき, 沖縄に基地を置くことの理由は何か。

(2) 沖縄基地は米国の西太平洋地域における戦略の要といわれるが, とくに重点の方向は

この対象地域は、(朝鮮半島、中国大陸、東南アジア)

(3) 沖縄米軍基地と極東地域における米国の軍事的 (Commitment) (日米、米韓、米比、米台関係) との関係。

(4) 具体的取り極めにおける沖縄の取り扱い。

(5) 以上の (Commitment) 維持のため米国の戦略上における沖縄の役割。

3. シェンヤン戦争と沖縄

(1) シェンヤン戦争遂行上における沖縄基地の役割

(2) シェンヤン戦争後、西太平洋地域における米国の戦略の方向、及び新戦略体制内における沖縄の基地の役割如何。

4. 中米の核開発の進展に伴う沖縄基地の役割の変化

5. 核の撤去<sup>は</sup>~~は~~ 有時持込みの可能性

(1) 技術的、時間的に容易か困難か

(2) 戦略的に多大のマイナス要因となるか

(3) ポラリスは沖縄の核に代替し得ないか

(4) 仮に有時持込みとした場合、沖縄でも本土でも余り変らぬか

6. 事前協議<sup>義務</sup>の問題点

(1) 補給中継基地が中心であれば事前協議義務があっても米側は實際上不便を蒙らぬといふことになりぬか

(2) 事前協議義務を免除するといふことは米側にとりかやが之のな、程大きな価値を有することか、形式的な事前協議<sup>義務</sup>を<sup>も</sup>認めるか。